

授業科目名 ( 英文名 )	ジオパークと地域 (Geopark and Community)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	1 年次・前期集中
担当教員	松原 典孝 川村 教一 佐野 恭平	所属	地域資源マネジメント研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	2010年に世界ジオパークネットワークに加盟した山陰海岸ジオパークには日本海形成に伴った多様な地形、地質、風土が存在する。ジオパークの活動は、それらを保護しながら地域づくりに活かそうとするものである。このフィールドワークではジオパークの景観を観察し、活動の現場に接することで、地質・地形と文化・産業等との関係性や地域におけるジオパーク活動の意義を理解することを目的とする。		
講義内容・授業計画	<p>授業は夏季に集中して実施し、1 日目に教室で講義をしたのち、2～3 日目はバスにより山陰海岸ジオパーク地域で1泊2日の研修旅行をおこなう。4 日目はふたたび教室でまとめと発表を行う。</p> <p>1 日目：オリエンテーション～ジオパークの意義</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. ジオパークとは何か - 各地のジオパーク、ジオパーク活動の考え方。</li> <li>3. 山陰海岸ジオパーク - その特徴と活動</li> <li>4. ワークショップ1 - 事前学習</li> </ol> <p>2 日目：山陰海岸ジオパークへ行こう (バスツアー) 初日 予定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. コウノトリの郷公園調査・学習施設で活動されている方の講話。</li> <li>6. 玄武洞・ガイドの実際を見学</li> <li>7. 竹野海岸の地形・地質と自然保護施設</li> <li>8. ワークショップ2 (竹野) 現地で宿泊</li> </ol> <p>3 日目：山陰海岸ジオパークへ行こう (バスツアー) 2 日目 予定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>9. 香美町「海の文化館」などの展示・学習施設を見学</li> <li>10. ジオパークでの持続可能なビジネスについて講話</li> <li>11. 香住海岸、神鍋高原 現地でガイドをされている方の講話。</li> </ol> <p>4 日目：まとめと発表</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>12. 振り返り学習</li> <li>13. ワークショップ3：発表準備</li> <li>14. ワークショップ4：発表と意見交換</li> <li>15. まとめ</li> </ol>		
テキスト	特に指定しない。適宜関連する資料を配付する。		
参考文献	現地でのジオパークに関する資料		
成績評価の基準・方法	<p>短期間であり、全日出席を前提とする。</p> <p>成績評価の基準 自然と社会の相互作用解明や地域資源のマネジメントに関わる独自の方法論への理解を深め、学際実践研究をすすめる高度な素養を獲得した者に、単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力(知識・技能、思考力、表現力等)の到達度に応じてSからCまでの成績を与える。</p> <p>成績評価の方法 レポート(70%)を基準として、受講態度(30% 積極的な質疑応答等)を含めて総合的に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員20名で、受講者多数の場合は抽選とする。</li> <li>・特に現地研修においては、積極的に質問・メモ・写真撮影などをすること。</li> <li>・ホームページなどでジオパークについての知識を得ること。</li> </ul> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラ</li> </ul>		

	<p>インで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p>
実践的教育	<p>担当教員はジオパークの現場で実践的に活動している。本科目は実際の現場等での実践的活動を経験させながら進めるもので、実践的教育に該当する。</p>
備考	<p>・現地研修では、宿泊費等(8,000円程度)が必要となるので注意</p>